

# 園生活のしおり



## 長岡市立与板幼稚園

〒940-2402 長岡市与板町与板甲95番地

TEL/FAX 0258-72-4078  
携帯電話

# 児童憲章

児童は人として尊ばれる

児童は社会の一員として重んぜられる

児童はよい環境の中で育てられる



# 目次

1	幼稚園の概要について	1
2	主な年間行事	2~3
3	園の方針について	4~5
4	登園・降園について	6
5	保健衛生について	7~8
6	災害時の対応・防災と安全管理	9
7	服装について	10
8	入園までに用意していただくもの	11
9	諸経費について	12
10	小学校との連携について	12
11	その他	12
12	与板幼稚園平面図	13

# 1 与板幼稚園の概要

名称	長岡市立与板幼稚園		
所在地	〒940-2402	長岡市与板町与板甲95番地	
	TEL 0258-72-4078	FAX 0258-72-4078	
開園年月日	昭和52年4月1日		
教育目標	元気な子 考える子 仲良くする子		
重点目標	自ら遊びを楽しむ 心豊かに生き生きと生活する子どもの育成（3年次）		
保育時間	○開園時間	月曜日～土曜日	8時00分～19時00分
	○教育標準時間	月曜日～金曜日	9時00分～15時00分
定員	210名（利用定員 25名）		
入園対象児	満3歳から小学校就学前の児童（4月1日現在）		
預かり保育	○1号認定の方 8時30分から15時00分を超えて保育を利用する方は、1時間150円の預かり保育料がかかります。 ○新2号認定の方 発生した利用料につきましては、無償化（上限有）となります。		
長期休業	夏季休業	8月10日	～ 8月20日
	冬季休業	12月25日	～ 1月7日
	春季休業	3月26日	～ 4月6日
保育を行わない日	日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日		
預かり保育を行わない日	12月28日～翌年1月4日		
授業料	月額	0円（無償化）	
		*上記の内容は長岡市立幼稚園条例に基づいています。	
給食	完全給食（月～金曜日） 年間行事により数回お弁当などをお願いすることがあります。 小学校・中学校が給食のない日は、お弁当持参となります。		

## 2 主な年間行事

学期	主な行事
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>入園式</li> <li>親子遠足</li> <li>わくわくお楽しみ会</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>運動会</li> <li>七夕会</li> </ul> 
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>秋遠足</li> <li>発表会</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>保育参観</li> <li>クリスマス会</li> </ul> 
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>新年お楽しみ会</li> <li>豆まき会</li> <li>新年度保護者説明会</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>ひなまつり会</li> <li>卒園お楽しみ会(5歳児)</li> <li>卒園式</li> </ul> 

### 【毎月の行事】

- 誕生会
- 避難訓練(年2回引き渡し訓練)
- 安全指導

### 【健康管理】

- 身体測定
- 内科健診(春)
- 眼科検診(春)
- 歯科検診(春・秋)
- 耳鼻科検診(春)
- 尿検査(4・5歳児のみ)

※誕生会は誕生月の園児の保護者参加となります。

### (その他)

- 体験活動
- 保育参観
- 幼児家庭教育講座
- 保育参加(希望者のみ)
- 食育指導
- 絵本貸出(毎週金曜日に貸し出し→翌週月曜日に返却)
- フッ化物洗口(週2回)※4・5歳児希望者のみ
- 衛生検査(月2回)
- 不審者対応訓練(3回程度/年間)



◎上記行事は予定です。都合により、時期や内容が変更・中止になる場合があります。

【幼稚園の一日】 \*季節・行事などで変更となる場合があります。

時間	月曜～金曜
8:30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>登園・身支度</li> <li>自由活動</li> <li>指導計画に基づく保育</li> </ul>
11:30	給食
12:15	歯磨き
12:30	午睡
14:15	午睡終了
14:30	帰りの会
15:00	降園

○登園時刻

8:30～9:00

○降園時刻

15:00

(早帰り日は11:00)

<5歳児のみ>

11月から小学校への接続期として午睡を段階的に無くし、午後も活動をします。

職員構成

幼稚園長      副園長      幼稚園教諭  
 保育補助 (バス添乗員)      管理員



### 3 園の方針について

#### (1) 教育目標

『 元気な子 考える子 仲良くする子 』

##### ア 元気な子…(体育)

戸外遊びや山歩きを通して豊かな自然の中を元気に駆け巡る子どもの育成を目指しています。健康に過ごすために必要な基本的な生活習慣の自立を促し丈夫で逞しい体を育てます。

##### イ 考える子…(知育)

遊びの中で感じる「不思議だな…」 「なぜだろう？」という気持ちを大切に、自分なりに納得するまで考える探究心旺盛な子どもの育成を目指します。

##### ウ 仲良くする子…(徳育)

園生活の中で起こる友達とのトラブルを通して、自分の気持ちを伝えたり相手の思いに気づいたりできる優しい子どもの育成を目指します。

#### (2) 重点目標

『自ら遊びを楽しみ 心豊かに生き生きと生活する子どもの育成』

(3年次)

幼児期は、知識や技能を教えられて学ぶよりも、実際に見て触れて直接体験することによって様々なことを習得します。子どもの興味や関心を引き出すような「実体験を伴う遊びや活動」と「地域社会と連携した体験活動」を取り入れることで、楽しみながら自主性や主体性を養い「生きる力」を育みたいと考えています。

当園では、子どもの興味や関心を保育者が丁寧に見取り、遊びの環境を整え、保育や活動を行います。子どもの遊びたい気持ち、意欲を引き出すことで「自主性」や「主体性」を育みたいと考えています。「主体性」とは、子どもが「自ら考え」「判断して」「行動する」姿と捉えています。少人数の園であることから、地域社会や家庭とも連携しながら活動を進め、身近な人達との関わりを楽しみ、与板地域に対する愛着も育みたいと考えています。子どもたちには、失敗を恐れず様々な活動に対して前向きに取り組み、試行錯誤しながら成長して欲しいと願います。

#### 保育者のねらい

ア 遊びや生活を通して様々な体験を積み重ね身近な事象に対する興味や関心を高める保育を展開する。

イ 地域社会や家庭と連携しながら活動を展開することで身近な人達との関わりを楽しみ親近感や愛着を育む。

ウ 子どもの興味や関心を踏まえた保育を展開する。好奇心や探究心をもって遊び込む中で試行錯誤しながら遊びに向き合えるような環境構成や支援を検討する。

### (3) 教育方針

- ア 入園から修了まで3年間を見通した教育を行います。
- イ 遊びを中心とした、子どもの自発的な活動を支える保育の実現を目指します。
- ウ 幼稚園と家庭が連携することで子ども、保護者、保育者が共に育ち合う幼稚園を目指します。
- エ 子どもの思いや願いを受け止め、望ましい人間関係の基盤となる心の教育に努めます。
- オ 自然体験、飼育栽培体験、調理体験など、直接的な体験活動を重視します。
- カ 子どもの興味や関心を重視して、意欲や向上心を大切にした保育を行います。
- キ 自ら子どもが自分でできたという成功体験を大切にする保育の実践に努めます。
- ク 一人一人の発達に応じた支援を行うと共に、集団としての成長や育ち合いを促します。
- ケ 園生活における行事の意義を踏まえ、年齢や子どもの発達過程に応じた取り組みを行います。
- コ 園生活の様々な場面において、基本的な生活習慣が習得できる教育に努めます。



## 4 登園・降園について

- 登降園システムを利用し、パソコンで登降園時の時間、預かり保育料状況を管理します。お子さん一人一人にQRコードをお渡しします。登降園時に玄関先にあるタブレットにQRコードをかざしてください。
- 欠席、遅刻、早退連絡については、登降園システムにてお知らせください。欠席、遅刻につきましては、当日8:30までに入力をお願いします。ただし、通園バスをご利用の方は、直接園にお知らせください。
- 玄関や園児バスの窓に保健衛生や安全などに関する情報を掲示することがありますのでご確認ください。
- 通園方法や登降園時間、送迎者の変更がある場合は、事前に連絡をお願いします。また、小・中学生による送り迎えは、ご遠慮ください。

### (1) 自家用車で送迎される保護者の方へ

- 乗車をしたら、必ずチャイルドシートをしてください。
- 園庭フェンス側の支所駐車場に車を駐車される場合は、バックで駐車してください。
- 玄関前は、園バスが駐停車します。運行の妨げにならないようご注意ください。
- 事故防止のため、車を離れる際は必ずエンジンを切り、キーを抜いてください。盗難防止のため施錠も忘れずに行なってください。
- 車からお子さんを降ろされたら、手をつないで横断歩道を渡り、お子さんと一緒においでください。

### (2) バス通園児の保護者の方へ

◎園バス利用児の欠席、遅刻、通園方法変更については、  
通園バス出発前の8:15頃までに連絡をお願いします。

- 保護者の方は、バス停までの送り迎えをお願いいたします。
- バス停では、お子さんと手をつないでお待ちください。
- 蔦都、広野、吉津、南中、中田、榎原、山沢、倉谷、城山、江西、原、下与板、本与板、滝谷、当之浦、馬越、岩方地域の方がバス停を利用できます。
- 園児バスの前後の道路横断は危険です。周囲の安全を確認するなど乗り降りの際は十分、お気をつけください。
- 迎えの際、バス停に保護者が居ない場合は、園に連れて戻ります。



### (3) 安全に送迎していただくために下記のことにご協力をお願いします

- 交通事故にあわないように、ご家庭でも交通ルールを教えてください。
- 自動車に気をつけながら、親子でしっかり手をつないでください。
- 毎月の布団持ち帰りの際は、お子さんと一緒に布団を運びますと手をつなぎにくく危険です。先に布団を車に積んでからお子さんを迎えに来てください。布団搬入の際は、玄関のござの上に布団を置いてください。お子さんを職員に預けてから布団を運び入れてください。
- 駐車場内での立ち話は危険ですので、絶対にしないようにしてください。

## 5 保健衛生について

### (1) 病気のときは…

- 病気欠席の連絡は、病状について詳しくお知らせください。いつ頃から、どんな症状（発熱・嘔吐・下痢等）がでているのかをお知らせください。
- 持病のある場合は、あらかじめ担任にお知らせください。
- 発熱・下痢・嘔吐など体調に変化があった時、睡眠不足、食欲不振等いつもと様子が違う場合もお知らせください。
- 具合の悪い時は、無理せず休養しましょう。また、しっかり治ってから登園しましょう。体調の悪い時は、怪我や事故が起こりやすくなります。早めの休養や受診が早期回復につながります。
- お子さんが「幼稚園に行きたい！」と言ったから登園させるのではなく、いつもと違う顔色や食欲など、体調を見て判断してください。
- 幼稚園での急な発熱、体調不良、怪我などでお迎えをお願いすることがあります。その際、緊急連絡先の順位に従って連絡させていただきます。ただし、いつもと連絡先が違う時は、連絡ノートなどでお知らせください。
- 感染拡大を防ぐため感染症を発症した場合は、必ず幼稚園に連絡をしてください。また、ご家族で発症した場合も情報提供をお願いします。

### (2) 感染症予防について

- 登園時、戸外活動終了時、給食前、排泄後などに「手洗い・うがい」の指導を行っています。さらに流行期には、感染症予防のためこまめに「手洗い・うがい」を行っています。
- 保育中に嘔吐、下痢などが発生した場合は、感染拡大を防ぐため汚れ物を密閉した袋に入れてお返しします。他のお子さんの衣服等に吐物が付着した場合、感染拡大を防ぐために、そのお子さんの分もお持ち帰りいただき洗濯消毒をお願いします。
- 感染症等に感染した場合、病気が治癒して集団に支障がなくなってから登園してください。
- 診断によっては「出席停止」となる場合があります。その際は、速やかに幼稚園まで連絡をください。また、完全に治癒して登園する際には医師による『登園許可証明書』の提出が必要になります。

登園許可証明書は幼稚園にあります。必要な場合は、職員に声をかけてください。また、長岡市のホームページからダウンロードすることもできます。

- 詳細は『けんこうのてびき』をご覧ください。

### (3) 与薬について

ア できるだけ自宅で与薬ができるよう、診察時に医師とご相談ください。

イ 医師の指示で、やむを得ず保育時間中の与薬が必要な場合に限り、保護者に代わり薬を与えます。この場合万全を期すため「与薬依頼書」を記入して「薬剤説明書(写し)」と一緒に提出してください。

その際、 ①『与薬依頼書』→ 与薬の度

②『薬剤説明書(写し)』→ 薬が変わる度の提出が必要となります。

※持たせる場合は薬袋に「日付」「クラス名」「氏名」「食前・食後」を記入して必ず職員に手渡ししてください。

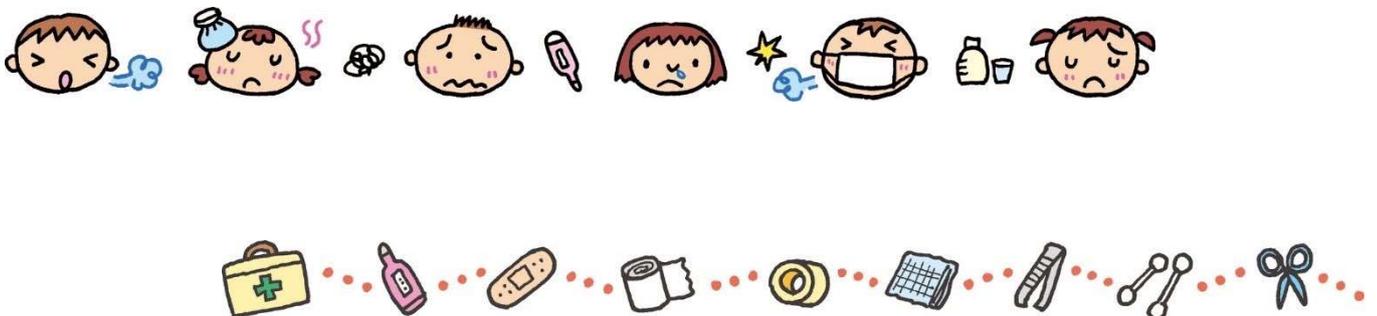
●詳細は『けんこうのてびき』をご覧ください。

### (4) 幼稚園で怪我をした場合

- 医師の診察を受けた方がよいと判断した場合、保護者に連絡いたしますので、医療機関の受診をお願いします。
- 緊急の場合や保護者との連絡がつかない場合は、幼稚園のかかりつけの医療機関を受診する場合があります。
- 怪我の状態によっては、救急車を手配することがあります。
- 緊急連絡先に変更があった場合は、すぐにご連絡ください。

◎日本スポーツ振興センターについて

保育中にお子さんが受けた災害について、日本スポーツ振興センターが保護者に災害給付を行う制度です。年度初めに200円の掛け金を納めて頂きます。



## 6 災害時の対応・防災と安全管理

### (1) 災害時の対応について

#### 【地震】

- ・震度5強以上の地震が発生した場合は、直ちにお迎えをお願いします。
- ・震度5弱以下の地震が発生した場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡をしますので、お迎えをお願いします。

#### 【風水害】

- ・避難準備、高齢者等避難開始（レベル3）が発令された場合には、直ちにお迎えをお願いします。
- ・避難準備、高齢者等避難開始（レベル3）が発令されない場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡をしますので、お迎えをお願いします。

#### 【その他の対応】

- ・災害が発生し、幼稚園以外に避難した場合は玄関に張り紙でお知らせしますので、そちらにお迎えをお願いします。

園からの連絡が無い場合でも、災害時には積極的な災害状況の情報収集を行い、自主的な判断でお迎えをお願いします。

### (2) 避難訓練・安全指導

子どもたちの大切な「命」を守るために、幼稚園では火災・地震・水害・不審者に備えて避難訓練や防犯安全訓練を、また、遊具の安全な使い方などをはじめとする安全指導を、年間計画に基づいて毎月行っています。

### (3) 不審者対応

不審者対応として、登降園の時間帯を除き、9時00分～15時00分は、玄関の鍵は施錠させていただきます。ご用の際は玄関のインターホンをお使いください。



## 7 服装について

- ◎ 園児服、制帽を着用します。
- ◎ 園児服には、指定の園章と名札をつけてください。

制帽	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 子どもが掛けやすいように長めの紐につけかえてください。</li> </ul>
通園かばん	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 出席ブック・連絡ノート、コップ、歯ブラシ、連絡袋などを入れます。</li> <li>➤ 市販でも手作りでも結構です。 子どもが自分で開閉しやすいかばんをお願いします。</li> <li>➤ 見えやすく名前を書いてください。</li> <li>➤ 毎日かばんの中を確認してください。</li> <li>➤ キーホルダーはつけないようにご協力ください。 お守りについては、かばんの中に入れるようにしてください。</li> </ul>  
園児服	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 紺正さん（中町）で直接購入して名札をつけてください。</li> <li>➤ 園児服に記名をしてください。</li> <li>➤ 6月から9月は、園児服は、着用しません。</li> </ul>
園章	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 8cm×8cmにして左胸の上部に縫いつけてください。</li> <li>➤ 園章の下に名札をつけてください。</li> </ul>
ズック ズック袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 足に合ったサイズの教育シューズやバレエシューズをご用意ください。</li> <li>➤ ズック袋は上履きが出し入れしやすく洗えるものをお願いします。</li> </ul>  
ハンカチ ティッシュ	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 毎日洗って清潔なものをズボンのポケットに入れてください。</li> <li>➤ 必ず記名をしてください。</li> <li>➤ 出し入れのしやすさや衛生面からポシェットの使用は、ご遠慮ください。</li> </ul>  

### 体に合った活動しやすい服装にしましょう

- ハンカチ、ティッシュが使いやすいようにポケットのあるズボンを着用してください。
- お子さんが一人で着脱しやすい衣服にしてください。スカート、長い紐やフード付トレーナー、チュニックなどは危険ですので、着用はご遠慮ください。
- 絵の具や戶外遊びで汚れることもあります。衣類は、汚れてもいいものを着せて登園させてください。
- 長い髪は、ゴムで結びましょう。
- けがや誤飲等の危険防止のため、髪どめ（ヘアピン）や飾りのついたヘアゴム、ワイヤーゴム（細い輪ゴムタイプ）は避けてください。
- 動きやすく履きやすい運動靴で登園してください。紐で縛るタイプ、ハイカットの物はご遠慮ください。

## 8 入園までに用意していただくものについて

全ての持ち物に名前をつけてください。(名前は大きく、はっきりと書いてください。)

<p>コップ コップ袋 歯ブラシ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ コップは、うがいや歯磨きなどに使います。</li> <li>➤ プラスチック製で壊れにくいものを用意してください。</li> <li>➤ 持ち手のあるものが使いやすいです。</li> <li>➤ 毎日、通園かばんに入れて持ち帰りますのでいつも清潔をお願いします。</li> <li>➤ コップ袋は、子どもが出し入れしやすい大きさの物をご用意ください。</li> <li>➤ 歯ブラシは、定期的に確認して傷んだら交換してください。歯ブラシのケース、キャップは不要です。</li> <li>➤ 3歳児の歯みがき開始の時期については、園生活に慣れた頃から実施します。</li> </ul> 
<p>午睡布団</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 掛・敷布団を用意してください。</li> <li>➤ 枕は、要りません。</li> <li>➤ 布団本体と布団カバーの両方に名前をつけてください。</li> <li>➤ 夏季：タオルケット 冬季：毛布を準備してください。</li> <li>➤ 布団持ち帰り日(毎月2回)の際は、布団の洗濯をお願いします。 夏季：6月～9月は、毎週持ち帰りとなります。</li> </ul> 
<p>お持ち帰り袋</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 幼稚園から作品や汚れ物を持ち帰る時に使います。 大きさは…縦30cm×横40cm程度をお願いします。</li> </ul> 
<p>着替え 着替え袋</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 衣服が汚れた場合に着替えられるように下記のものを着替え袋に入れて持たせてください。<u>それぞれに記名をお願いします。</u>  <input type="checkbox"/> パンツ(3) <input type="checkbox"/> シャツ(3) <input type="checkbox"/> ポケットつきのズボン(2)  <input type="checkbox"/> 靴下(2) <input type="checkbox"/> 上着など(2) <input type="checkbox"/> ハンカチ・ティッシュ(1)  <input type="checkbox"/> 記名したスーパー等の袋(5)</li> <li>➤ 衣類を汚しやすいお子さんは、着替えを多めに持たせてください。</li> <li>➤ 汚れ物を持ち帰った場合は、<u>必ず翌日に着替えと記名したビニール袋を持たせてください。</u></li> <li>➤ 着替え袋は、布でできているもので手提げ型で(マチの大きいもの)をお願いします。</li> </ul> 
<p>キッチンポリ袋</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 箱に記名して1箱、持たせてください。 小さな汚れ物を入れたり木の実などの自然物を持ち帰る際に使います。</li> </ul>

## 9 諸経費について

- ・ 給食費 月額 4,800円 ・ 月刊絵本、誕生会ケーキなど 年間 10,000円程度
- ・ 保護者会費 4,200円
- ・ 預かり保育料(1号認定) 150円/1時間 ・ 土曜預かり保育料(1号認定) 300円/1時間  
\* 料金が変更になる場合は、お知らせいたします。
- ・ 集金の際は、お釣の要らないようにしてください。また、集金袋からお金が落ちないようにご配慮をお願いします。

代金は…必ず翌日、お持ちいただき、職員に直接手渡ししてください。

通園バスを利用している方は、バス添乗員へ手渡ししてください。

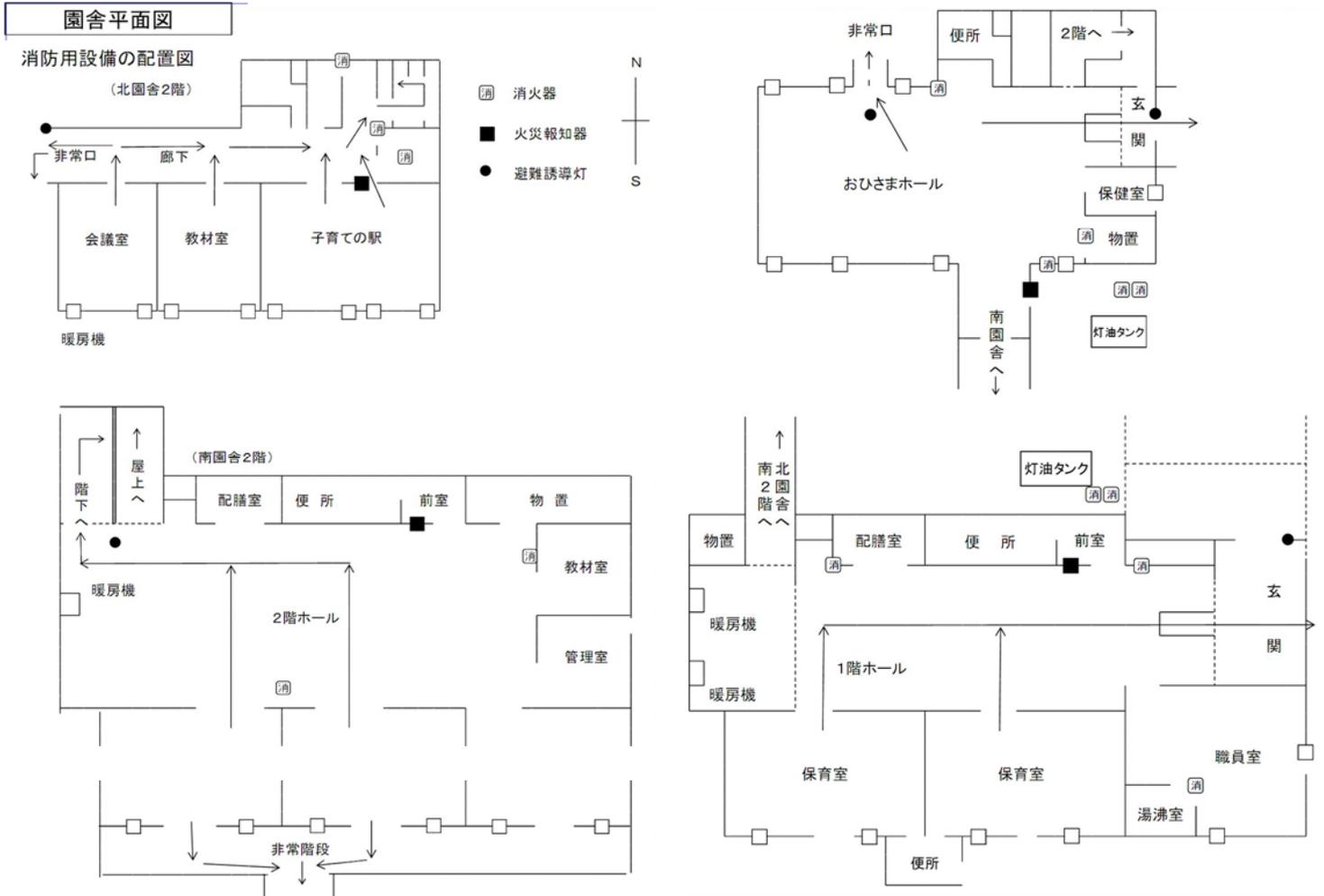
## 10 小学校との連携について

- ・ 幼稚園から小学校へスムーズに移行できるように幼稚園小学校交流会及び情報交換会が実施されています。
- ・ 入園している子どもの就学や転園に際し、子どもの育ちを支えるための資料を園から送付します。就学先となる小学校へは『幼稚園幼児指導要録』を、転園先の園へは『指導に関する記録(写し)』を送付します。(就学前はおおむね3月下旬)
- ・ 令和2年度より、子どもたちのキャリア形成に向けた取組として「長岡市キャリア教育教材ながおか夢タクト」を作成し、小学校へ送付します。

## 11 その他

- ・ 連絡袋は、手紙が配布される場合に使います。持ち帰りましたら翌日必ず返却してください。
- ・ 連絡ノートは毎日確認して、連絡のあった場合は、押印(サイン)をお願いします。
- ・ 通園カバンの中は毎日確認してください。
- ・ 早寝・早起き、バランスの取れた朝食を摂るように心がけましょう。できるだけ朝に排便を済ませてから登園しましょう。
- ・ 歯磨き、洗顔、食前のうがい、手洗い、排泄後の手洗いなど、衛生面の基本的な習慣に丁寧に取り組みましょう。
- ・ 全ての持ち物に名前をつけてください。記名が薄くなっていないか時々確認し、書き直してください。兄弟名が書いてある場合は、本人の名前を書いてください。
- ・ 家庭からおみやげやプレゼントを園に持ってきたり、園内で渡したりすることは子ども同士のトラブルになりますので、ご遠慮ください。
- ・ 降園後や休日は園庭で遊ぶことはできませんのでご了承ください。
- ・ 園と保護者の迅速な情報共有のため、「保護者向け連絡配信システム」を活用し、災害などの緊急時や園行事の変更、日々の保育の様子などの園情報を、保護者様のスマートフォン等にお知らせします。保護者アプリの登録をお願いします。

# 12 与板幼稚園 園舎平面図



## 学び合い、育ち合うコミュニティとしての幼稚園

幼稚園は、子どもたちの年齢や能力、体力に応じて一人一人を大切に育てていく『生活』の場であり、友達と一緒に楽しい集団生活を送りながら、丈夫な身体や自立心、思いやり、協調性を身につける『育ち合い』の場です。さらに、幼児教育を行う施設として、生涯にわたる生きる力の基礎を培う『学び合い』の場です。

長岡市立公立園では、子どもの人権に十分配慮するとともに、性差にも留意し、性別による固定的な役割分業意識を植えつけることのないように配慮しています。そして、子どもたちが安全で楽しく生活ができ、より健やかに成長することを願い保育をしていきます。

なお、保育にあたり知り得たお子さんやご家庭に関する秘密保持は厳守いたしますのでご安心ください。



### 1 子どもたちの人権擁護について

児童福祉法第25条の規定に基づき、要保護児童を発見した場合、市町村、都道府県が設置する福祉事務所、児童相談所のいずれかに通告する義務が定められています。不審な傷やアザを発見した場合、お問い合わせさせていただくことがあります。

職員は園児の人権擁護、虐待防止等のため研修を実施しています。また、適切な保育を行うため、不適切保育についての研修も実施しています。



### 2 保健と健康管理 ※園生活のしおり P7

～幼稚園は集団生活の場です。毎日を元気に過ごすためにご協力をお願いします～

(1) ご家庭で健康上変わったことがあった時は、登園時に必ずお知らせください。

- |         |       |         |         |
|---------|-------|---------|---------|
| • けが    | • 発熱  | • 嘔吐    | • 下痢    |
| • 発疹    | • 目やに | • 機嫌が悪い | • 食欲がない |
| • 元気がない |       |         |         |



(2) 保育中に体調が悪くなった時は、早めにお知らせいたします。全身症状をみて、熱が高くなくてもご連絡する場合がありますのでご了承ください。

(3) 医療機関に受診したら、「幼稚園に通っている」ことを話し、登園してもよいか確かめてください。

(4) 感染するおそれがある病気につきましては、医師の許可を得てから登園させてください。「子どものかかりやすい病気」の登園基準の表(けんこうのてびき)を参考にしてください。

- (5) 「登園許可証明書」・「薬」・「病後児保育」については「けんこうのてびき」をご覧ください。
- (6) 保育中に小さなけががあった場合は保育園で応急処置を行います。降園後、必ず確認と手当をお願いします。医療機関を受診する必要があるケガの場合は保護者にすぐに連絡します。保険証を持っておいでください。
- (7) 園内での感染予防対策として、下痢・嘔吐・尿・血液等で汚れた衣類は、そのままビニール袋に入れて持ち帰ります。ご了承ください。



### 3 安全な保育 ※園生活のしおり P9

#### (1) 事故・災害の発生に備えて

保育時間中に事故や災害が発生した場合、保護者へお渡しするまでは幼稚園が責任をもってお預かりします。子どもたちの大切な『命』を守るため、安全避難に向けてご協力をお願いします。

園からの連絡がない場合でも、災害時には積極的な災害状況の情報収集を行い、自主的な判断でお迎えをお願いします。

#### 【地震】

ア 震度5強以上の地震が発生した場合は直ちにお迎えをお願いします。

イ 震度5弱以下の地震が発生した場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡します。



#### 【風水害】

ア 「高齢者等避難（レベル3）」が発令された場合には直ちにお迎えをお願いします。

イ 「高齢者等避難（レベル3）」が発令されない場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡します。

ウ 信濃川早期警戒情報が開園前に発令された場合は、『原則、当日は休園』となります。開園中に発表された場合は、直ちにお迎えをお願いします。

#### 【その他の対応】

ア 登園前にJアラート（全国瞬時警報システム）が発令された際は、自宅待機をし、安全が確認されてから登園するようお願いします。

イ 災害が発生し、幼稚園以外に避難した場合は、玄関に張り紙でお知らせしますので、そちらにお迎えをお願いします。

ウ 引き渡しの際は、引き渡し簿への記入をお願いします。安全確認後、引き渡しとなります。

#### ☆ 災害時連絡先

与板幼稚園電話番号	0258 (72) 4078
FAX 番号	0258 (72) 4078
園携帯番号	

## 【避難場所】

第1避難場所 : 南園舎玄関ポーチ前  
第2避難場所 : 馬場丁防災倉庫脇 支所駐輪場前  
第3避難場所 : 清風園ブランコ前  
※避難所は状況により決定します。



### (2) 避難訓練・不審者対応訓練

子ども達の大切な『命』を守るために、保育園では火災・地震・水害・不審者に備えて避難訓練や不審者対応訓練を、年間計画に基づいて毎月行っています。

### (3) 安全指導

子どもたちを交通事故やケガから守るために、年間計画に基づいてテーマを決め、『命』の大切さを知らせています。

### (4) 乳幼児突然死症候群

午睡中の様子を観察、睡眠チェックをし、乳幼児突然死症候群から子どもたちを守る配慮をしています。

### (5) 出席状況の確認

9時00分の時点で連絡がなく登園されていない場合は、連絡を入れさせていただきます。また、欠席が数日続いた場合にも連絡させていただきます。

### (6) 園児の安全確認について

人数確認をこまめに行い、置き去りや見落とし等の事故防止に努めています。

## 安心の基地となる家庭

子どもにとって一番大切なことは、「親愛する家族みんなに愛され、心身を守られ、安心して過ごせること」です。家族に大切にされているという思いは、安定感のある生活の基礎を育てます。あたたかい思いやりの中で育つことで、自分を大切にし、周りの友達も大切にできる子どもへと成長していきます。また、子どもたちは、家族との温かい触れ合いや地域社会とのつながりの中で、周囲の大人の姿を見ながら基本的な生活習慣などを身につけていきます。

ご家庭が子どもたちの最も安心できる基地となるよう、優しく見守ってあげましょう。